表 9 ふじさわ未来課題マトリックス（藤沢地区）

課題領域 ＼ めざす方向性		(1) 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	(2) 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	(3) 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	(4) 共に生き、共に創る地域社会の創出	(5) 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	(6) 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	(7) 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	(8) 公共資産の維持管理と有効活用	(9) 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出
生活	(A) 市民生活の安定（安定・落ち着き・安らぎ）	1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること	8 市民自ら、人にやさしい手をさしのべること	17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと	24 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること	35 まちと自然環境の調和がとれていること	46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること	56 身近に親しみや愛着のもてる景観があること	66 市民の財産である自然を守り、育てられていること	73 活気があり、開放的で温かいまちであること
				18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	25 生活環境を守るために地域でまとまりがあること	**36 誰もが快適に暮らせ、居心地のいいまちであること**	47 みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること	57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること	67 移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること	**74 いつも自然の豊かさを感じられていること**
	(B) 市民生活の豊かさ（役に立つ・便利・快適・楽しい）	2 市民が自慢できるまちであること	**9 子どもを安心して育てられる環境があること**	**19 治安の良い環境であること**	26 子育て世代を支える環境が充実していること	37 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	**48 豊かな緑に囲まれた生活が出来ていること**	58 地域の特徴が活かされたまちであること	68 日常生活に安らぎや豊かさを与えてくれる場所があること	75 豊かな地域資源を宝に、楽しい体験ができるまちであること
		3 市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること			27 お互いの個性が尊重されていること	38 イベントや物産品などの地域ブランドが定着していること	**49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること**	59 安全で安心な食べ物が身近で得られること		**76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること**
活動	(C) 持続的活動（伝える・維持する）	4 藤沢市で活用できる様々な資源を有効活用していること	10 子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること	20 安全・安心を高める活動が盛んであり、ボランティアの精神が高いこと	28 地域のための一人ひとりの活動が大切にされていること	39 身近にある緑が適切に保全されていること	50 市民の環境美化への意識を高める工夫がされていること	60 まちに若者が多く、活気があること	69 市民が利用する身近な施設が大切にされていること	77 藤沢の魅力がメディアで発信されていること
			11 地域の歴史文化を教育活動に活用すること			40 地域にある様々な地域資源が活かされていること		61 観光により地域が元気になること		78 常により良い地域にしようと住民が活躍していること
	(D) 創造・推進活動（発展・チャレンジ）	**5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること**	12 地域協働で、教育や人材育成に熱心であること	21 市民が協力しあい、安心して住みやすいまちであること	29 いろいろな世代、いろいろな国の人たちと交流できること	41 調和のとれた景観づくりが進められていること	51 先進的な環境対策がなされていること	**62 産業の活力を高め、地域が元気になること**	70 様々な主体によって、身近な公共の場が維持管理されていること	79 市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること
					30 お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること			63 地域の人材が働ける機会を創造すること		
基盤	(E) 交流基盤（交流・つながり・連携）	6 誰でも気軽に市内の情報を発信したり、得ることができること	13 地域が子どもを見守り育てる環境であること	22 様々な世代が、快適で住みよいまちであること	**31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること**	42 市民同士が協力し合いながら暮らしていること	52 周辺自治体や他地域と共に環境対策を進めていること	64 商店街と大型店舗が共存共栄し、活気あるまちになること	**71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。**	80 市民と来訪者が交流できる機会や場があること
			14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること		32 人々が交流して、平和でぬくもりのある社会であること	43 子供が大人になっても愛着の持てるまちであること	53 市民・地域が協力して持続可能な環境ができていること			81 地域の記憶や文化が継承され、発展すること
	(F) 市民生活の基礎（学ぶ・育む・人材育成・仕組みづくり）	**7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること**	15 子どもたちが積極的に交流できる場が整備されていること	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	33 地域の中で学びあう雰囲気があること	44 河川や海岸が市民に開かれていること	54 地球環境に優しい手段で移動できること	65 市内の交通・物流がスムーズに行われること	72 いろいろな市民の学びの場が充実していること	82 藤沢ならではの取り組みが実践されていること
			16 子どもたちが身近な生活の中で自然を感じていられること		34 地域で支え合い暮らせる環境であること	45 地域の未来の担い手が育成されていること	55 環境美化活動を支える仕組みがあること			83 子どもから大人まで、文化に触れる環境が整っていること

①協働型の課題解決で価値向上へ

②強みや魅力の維持・向上を

③より効率的に価値の維持を

④熟慮と根拠ある未来戦略を

重点・ふじさわ未来課題